

[DATA]

結婚についての考え方
(20歳~39歳)

●結婚したい **74.0%**

独身でいる理由
(25歳~39歳)

●まだ適当な相手に
めぐり会っていない **52.7%**

(県結婚・子育てに関するニーズ調査:H30)



結婚

Q 県が出会いや結婚を
サポートしてくれるって
本当ですか？

本当です

結婚を希望する方へ
さまざまな出会いの機会を
提供しています

すてきな出会いを応援します

県と市町が協働で運営するふくい婚活サポートセンター「ふく恋」では、スマートフォンなどで相性の良い相手を探し出すAIマッチングシステムを採用。今年度に入り、14組の方が成婚されています。

[対象]福井県で結婚を希望する20歳以上の独身の方

※登録料が必要(2年間・税込1万円)

◎ふくい婚活サポートセンター

TEL:0776-89-1086

✉fukui-konkatu-sc@basil.ocn.ne.jp



AI婚活の感想を聞いてみました

- ネットで気軽に利用できるのが良かったです。
- 真剣に相手を探している人にぴったりだと思いました。コロナ禍で出会いが少なくなっている中、出会うことができて良かったです。
- AIが相性を診断するということに魅力を感じて登録し、理想の男性と巡りあうことができました。

リニューアルした結婚応援ポータルサイト
では、恋活・婚活情報を発信中!

詳しくはこちら



しあわせな結婚を応援します

県は、市町と連携して、新規に婚姻した世帯を対象に新生活支援のための助成金を支給しています。詳しくは対象市町のホームページをご覧ください。

事業名	結婚新生活支援事業	早婚(U25)夫婦支援事業
対象	世帯所得400万円未満で夫婦ともに39歳以下の新婚世帯	世帯所得400万円未満で夫婦ともに39歳以下、かつ一方が25歳以下の新婚世帯
対象市町	敦賀市、大野市、あわら市、越前市、永平寺町、南越前町、越前町、美浜町、おおい町	

結婚式を実施されたみなさんから メッセージが届いています!

- 結婚式を挙げたことで、結婚したという実感がわきました。
- コロナ禍で結婚式をすることに迷いや葛藤がありましたが、式場の方もコロナ対策をしたうえで柔軟に対応してくださり、自分たちらしい結婚式ができました。
- ゲストからの祝福の音が嬉しかったです。家族へ感謝の気持ちを伝えることができて良かったです。



妊娠・出産

Q 県が妊娠や出産を
サポートしてくれるって
本当ですか？

本当です

子どもを望む夫婦
すべての人に寄り添います



[DATA]

●特定不妊治療による妊娠件数

434件

(県子ども未来課調査:R3)

不妊治療の支援

県では、医療保険が適用される治療や先進医療を含め、特定不妊治療の自己負担額が6万円を超えないよう助成しています。また、県内で高度な治療を受けることができる医療体制を整備しています。

女性の健康相談

●電話・メール相談

助産師が不妊や不育、妊娠・出産など女性特有のさまざまな悩みに応じます。お気軽にご相談ください。

●不妊に関する面接相談(医師・助産師)

予約制です。事前にお電話ください。

◎女性の健康相談窓口

TEL:0776-54-0080(毎週月・水曜日、13:30~16:00)

✉jkenkou@kango-fukui.com(対応は相談時間内)

特集① 福井での結婚・子育てを応援

「しあわせ先進モデル」選ばれる福井へ

福井県は、「全47都道府県幸福度ランキング」(一財)日本総合研究所)において、5回連続で総合1位に選ばれています。その背景には、出生率の高さ、待機児童ゼロ、全国トップクラスの子どもの体力・学力など、高い水準の子育て環境があります。

県では、結婚や妊娠を望む人、子育て中の人、すべての人の希望が叶う社会づくりを進めています。

厚生労働省が今年発表した人口動態統計によると、令和3年に生まれた子どもの数は約81万人で、前年よりも約3万人減少し、過去最少を更新。結婚観の変化などによる未婚化晩婚化の進行、経済的負担感の増大などが原因と考えられています。

本県の令和3年の合計特殊出生率は1.57で全国平均の1.30を上回っているものの、国民希望出生率の1.8を下回っています。子どもを諦めてしまう理由としては、「お金がかかる、時間がない、体力が必要」といった声があります。また、未婚者のうち7割以上が結婚に対して意欲的な一方で、未婚率は上昇を続けています。

これらの状況を踏まえ、県では、県民のみならず「出会い、結婚」「妊娠・

出産」「子育て」の希望の実現に向けて、ライフステージの各段階に応じたきめ細かい支援を行っています。

AIを活用した出会いの機会の提供や不妊治療費の助成をはじめ、特に力を入れているのが「親超優遇」をテーマとした子育て支援です。「子育て負担をもっと軽く」「子育てをもっと楽しく」「子育てをもっとお得に」の3つのコンセプトのもと、全国に先駆けた子育て施策を展開しています。

今後も、県民のニーズを踏まえ、さらなる子育てサービスの充実を図ります。また、本県の子育て環境の魅力を県内外に発信し、特に首都圏などに住む子育て世代に向けたPRを強化することで、移住・定住を強く後押しします。

日本「幸福な子育て県」「ふく育県」実現に向けて、着実に歩みを進めていきます。

- ※1 1人の女性が生涯に産むとされる子どもの数
 - ※2 結婚や子どもの数に関する希望が叶った場合1人の女性が生涯に産むと想定される子どもの数
 - ※3 第4次少子化社会対策大綱(内閣府)の基本目標などに設定される国の目標値
- ◎県民活躍課(結婚支援)
TEL:0776-2010362 ②2010632
- ◎子ども未来課(子育て支援)
TEL:0776-2010341 ②2010640



みんなで支える子育て

県では、未来を担う子どもたちが健やかに学び、育つよう、ヤングケアラーを支援しています。



ヤングケアラーとは

大人に代わって日常的に家事や家族の世話などを行うことにより、通学や勉強・友達と遊ぶ時間が十分にとれない状況にある子どものことです。

オンラインサロン

似た体験をしている人とオンラインで交流しませんか。聞いているだけでも大丈夫です。

【開催日】
1/22(日)、2/18(土)、3/12(日)



詳しくはこちら

相談窓口

小さなことでも一人で悩まず相談してください。周りの大人が子どものSOSの声に気づいたら相談窓口を紹介してあげてください。

児童相談所専用ダイヤル(24時間365日)
TEL:0120-189-783
24時間子どもSOSダイヤル
TEL:0120-0-78310
ふくいチャイルドライン(毎日16時~21時)
TEL:0120-99-7777
☎ 児童家庭課 TEL:0776-20-0343

子育てに優しい 職場環境づくり

本県は共働き世帯の割合が全国1位。仕事と子育てを両立できる職場環境が必要です。また、働きやすい職場環境を広くアピールすることは、人材確保にも効果があります。県では、子育て世代が働きやすい環境づくりに取り組む企業を支援しています。

[DATA]

●男性の育児休業取得率

12.9%

(県勤労者就業環境基礎調査:R3)

●子どもが生まれたときに育児休業を取得したい男性新入社員の割合

79.5%

(日本生産性本部 新入社員 秋の意識調査:H29)

ライフプランサポート企業促進奨励金

仕事と子育て・不妊治療の両立しやすい職場環境づくりを進める企業に奨励金を支給しています。

奨励金	助成額
男性の育児休業取得奨励金	最大30万円/社
育児短時間勤務環境整備奨励金	20万円/社
不妊治療休暇取得奨励金	最大10万円/社

定時退社・育児休業取得促進キャンペーン「かえるプロジェクト」

仕事を優先させがちな働き方を新しく「変える」ことで、子育て環境を大きく「変える」ことを目指すプロジェクト。企業の管理職などの上司が率先して、定時退社や育児休業が取得しやすい職場づくりを進めていきましょう。

定時やぞ。もう帰んねの。あとは家族と過ごす時間や。

子ども産まれるんやっての。育休とって子どもと一緒に成長してきねの。



子育て応援企業を
動画で紹介中!



配信動画はこちら

子育ての負担を「軽く」!

県は市町と協力して、保育料や子ども医療費の無料化などを進めています。

- 保育料を無料化(第3子以降/所得制限なし、第2子の0~2歳児/年収640万円未満世帯)
- 子ども医療費を無料化(中学3年生まで/所得制限なし)
- 在宅育児応援手当を支給(0~2歳児/年収360万円未満世帯)
- 私立高校授業料を無償化(年収910万円未満世帯)



子育て

Q 県は子育て支援に力を入れているって本当ですか?

本当です

昨年度に比べ子育て予算額を倍増。子ども1人あたりの子育て予算は全国1位です

[DATA]

●子育て支援に関する予算 **40**億円
(R4年度当初予算)

ママもパパも子育てを「楽しく」!

天候にかかわらず楽しめる遊び場や男性が利用しやすい乳幼児用設備(ベビサポトイレ)の整備を進めています。

全天候型遊び場

整備事例:道の駅「南えちぜん山海里」キッズルーム(南越前町) 小学校低学年までのお子さまと保護者の方が安心して利用できる無料の屋内遊び場。ボルダリングコーナーやすべり台などが楽しめます。



ベビサポトイレ

整備事例:スーパーホームセンターヤマキシ朝日店(越前町) 小さなお子さまを連れてお客さまに気軽に利用いただけるよう、男性用トイレにおむつ交換台・ベビーチェアを設置。



うれしい「お得」がいっぱい!

社会全体で子育てを応援する機運を醸成するため、昨年度から「ふく育応援事業」をスタート。県内約1700の店舗が子育て世代を応援する「ふく育応援団」に登録しています。

福井県子育て応援サイト「ふく育」

子育てお悩みQ&Aやイベント、遊び場の情報など、子育てに役立つ情報が盛りだくさん。ぜひチェックしてください。



こちらからアクセス

ふく育パスポート

県内の協賛店でふく育パスポートを提示すると、割引や特典など優待サービスの提供を受けることができます。

【対象世帯】
18歳未満の子どもがいる世帯、または妊婦の方がいる世帯



子育て世帯対象の ふく割「ふく育割」 発行中!

子育て世帯や妊婦の方の応援のため、ふく割クーポンを発行しています。

【対象世帯】

- ①令和4年9月1日時点で18歳未満の子どもがいる世帯
- ②①以外で妊婦の方がいる世帯

※ふく割取得について、詳しくは郵送ハガキをご覧ください。か、下記コールセンターまでお問い合わせください。

☎ 「ふく育」特別コールセンター
TEL:0776-50-6940 (平日10時~17時)

知事メッセージ

みなさんご一緒に

日本一幸せな
子育て県
「ふく育県」を
実現させます



知事 杉本 達治

福井が幸福な県であり続けるためには、これからの福井を担う子どもたちが幸福に育っていくことが不可欠です。今後も、出会いから結婚、妊娠・出産、子育てまで切れ目ない支援を行うとともに、家庭と仕事の両立支援にも取り組み、誰もが安心して子育てできる環境をさらに充実させていきます。